

参加国代表者会議 会議録

グラウンド・ゴルフ国際大会YURIHAMA2026



日時 2026年5月30日 17時00分～18時20分

場所 国民宿舎水明荘

日程 1. 開会

2. あいさつ

3. 内容

(1)ワールドマスタースゲームズ2027関西について

(2)用具販売について

(3)国際グラウンド・ゴルフ連盟(IGGF)について

4. 閉会

出席者

■各国代表者

日本：公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会会長、専務理事、常務理事および
普及事業委員長

湯梨浜まちづくり株式会社執行役員

アメリカ：ハワイ州ハワイ郡元郡長

ハワイ島日系人商工会議所元会頭

韓国：全国グラウンド・ゴルフ協会会長、事務所長および事務課長

台湾：台湾グラウンド・ゴルフ協会理事長、秘書長および監事

モンゴル：モンゴルオリンピック委員会副会長

中央県グラウンド・ゴルフ協会会長

スペイン：ヨーロッパグラウンド・ゴルフ委員会会長

スペイングラウンド・ゴルフ協会会計

スロバキア：Fönix Ground Golf Hodos 代表および会員

ドイツ

オーストラリア：Japan Club of Victoria Ground Golf
Club 会員

Frankston Susono Friendship

Association 会員

■主催者

湯梨浜町長、副町長、教育長、生涯学習・人権推進課長、デジタル・みらい戦略課長

鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局関西ワールドマスタースゲームズ課長



1. 開会

副 町 長：プレーの時間がかなり押しまして、予定しておりました時間をかなり超過してしまいましたことをお詫び申し上げます。グラウンド・ゴルフ国際大会YURIHAMA2026にご参加くださり、誠にありがとうございました。ようこそ湯梨浜町へおいでくださいました。ただいまから参加国代表者会議を始めさせていただきます。なお、遅くとも18時20分頃には終了したいと思いますので、会議の進行にご協力くださいますようお願いいたします。最初に本日ご出席くださいました皆様をご紹介します。

<出席者を紹介>

それでは、湯梨浜町長が皆様にご挨拶を申し上げます。

2. あいさつ

町 長：本日は皆さん大変お疲れ様でした。五月晴れという言葉が日本にはございまして、5月の澄み切った青空で、とてもいい天気という意味ですが、今日は少し暑く、ご苦労もあったかと思います。それでも皆さんホールインワンが出たら喜び合ったり、残念がったり、いろいろ楽しい姿を見せていただきました。本当に良い大会になりつつあるのかなと思っているところでございます。会議の開始時間が遅れてしまったことはお詫び申し上げます。改善して、来年の大会ではよりスムーズに行えるよう、全力を尽くしてまいります。今日は皆さん

といくつかの点で意見交換なり、情報提供なりをさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

3. 内容

副 町 長：それではグラウンド・ゴルフの国際化に向けて、3つの議題について、鳥取県、湯梨浜まちづくり株式会社および日本グラウンド・ゴルフ協会がご説明を申し上げます。その後、各国からご意見を伺いたいというふうに思います。ご意見やご質問をお話される場合は代表者が少しお話いただいた後、その国の通訳の方が日本語でマイクを通じてお話してください。その後、他の国の通訳さんが各国の母国語で各国の代表者にご説明をお願いします。それではここから司会進行を町長をお願いします。

町 長：最初に「ワールドマスタースゲームズ2027関西」について、鳥取県関西ワールドマスタースゲームズ課長に説明をお願いします。

(1) ワールドマスタースゲームズ2027関西について

鳥 取 県：こんにちは。お手元のチラシをご覧ください。今からちょうど1年後の今日、ワールドマスタースゲームズがここ湯梨浜で開催されます。皆さんが今日まさにプレーされた潮風の丘とまりが会場になります。今鳥取県は湯梨浜町と一緒にその準備を着々と進めています。来年のこの大会は参加人数が今年の倍になり、世界中からさらにたくさんの人に来る、とても楽しいイベントになると思っています。この大会のときにはプレーだけではなく、ぜひ鳥取県内のいろんな観光地を回って楽しんでいただけたらと思っています。もう既にこの3月から、1年後のワールドマスタースゲームズに向けてのエントリーの受け付けが始まっています。まだ余裕がありますので、ぜひ皆さんにお申し込みいただき、来年この場所でまたお会いできればと思っています。

今日お越しの各国の代表の皆さんには、いわばアンバサダーとなって、それぞれの国、地域でこのワールドマスタースのことを広めていただけたらと思いま

す。各国の皆さんに本当は今日配れたらよかったのですが、このチラシの各国版を作ろうとしています。各国で広めていただくのに使っていただきたいので、まだ名刺交換していない人は、私とこの後名刺交換していただけたら、ファイルを送らせていただきますのでお知らせください。では皆さんのエントリー、そして来年この場でお会いできることをお待ちしております。ありがとうございました。

町 長：ありがとうございました。皆さんからご質問などございましたらお願いします。

ス ペ イ ン：京都府で開会式、大阪府で閉会式がありますよね。それらの参加料金はエントリー代の中に含まれているのでしょうか。

鳥 取 県：エントリー代の中には開会式と閉会式の参加料金も含まれていると認識しています。

ス ペ イ ン：会場が知りたいです。

鳥 取 県：会場はまだ正式には決まっておりませんが、開会式は京都府の平安神宮周辺、閉会式は大阪府ということ以外はまだ決まっています。

町 長：ワールドマスターズゲームズは30歳以上のオリンピックとも言われておりまして、単に競技をするためだけではなくて、ご家族などと一緒に来て、旅行しながら複数種目を楽しんで帰られる人もたくさんいらっしゃいます。日本人も含めて人数が全部で50,000人ぐらいの規模の大きな大会になります。少し先走ってお答えしますが、グラウンド・ゴルフの通常の大会をやるときに、私たちはチームで募集をしております。ところが、ワールドマスターズゲームズの申し込みは、既に申し込まれたオーストラリアのように、個人で申し込むようになっております。これまで私どもの国際大会はチームで申し込みを受け付けていました。ワールドマスターズもそのような形で対応できるようにしたいということで、県や本部にもお話をし、しかるべき時期に情報提供して団体での申し込みも受け付けるようにするつもりです。

ちなみに、どこかで競技をしてその後どこかでまた別の競技をするときの交通費はどうなりますか。

鳥 取 県：ワールドマスターズゲームズの大会期間中の交通費についてお尋ねいただきました。ワールドマスターズゲームズの参加費は、海外からは34,000円になります。その中に3,000円分の交通費、ICカードが含まれています。さらに、お得な鉄道のチケットを、追加でお得な値段で購入することができるという準備が進められていますが、詳細はまだ決まっていません。このチケットの内容については、お申し込みをいただいたら、ワールドマスターズゲームズのページなどで発表されていくと思いますので、ご注目いただければと思います。

モンゴル：来年のワールドマスターズゲームズに向けて、モンゴルは16種目、350人の選手でエントリーする予定にしています。我々が参加を予定している4種目が鳥取県で行われるということで、団体にエントリーすることができたら大変助かると思いますので、ぜひ進めてください。

鳥 取 県：団体のエントリーについてご質問をいただきました。団体のエントリーができるかどうかというのは、各競技を実際に実施する市町がどのような対応をするかということによります。鳥取県で開催される4競技のことをお尋ねいただいたと思いますが、その中でグラウンド・ゴルフについては、団体のエントリーができるように今湯梨浜町が準備をされています。

町 長：具体的な例で申し上げますと、ねりんピックという大きな大会が日本国内でありました。そこで各種競技種目ごとに個人で登録するという方法にされたときに、グラウンド・ゴルフには高齢者も結構いらっしゃいますから、団体に受け付けてもらえるようにしてほしいという要望がありました。そのときは「そういうことはできない」ということで終わったということがありましたが、ワールドマスターズゲームズでは早めに決めて、そういう人たちが困られないように対応したいという気持ちです。

モンゴル：モンゴル中央県のグラウンド・ゴルフ会長です。今年で3年連続参加となりました。非常に有意義な会議でもありますし、来年ワールドマスターズということで、すごく興味のある人が多くなってきました。ちなみに昨年モンゴル中央県で国際大会を開催しました。参加された日本グラウンド・ゴルフ協会長をはじめとする皆さんに改めて感謝を申し上げます。

先ほどのお話につきましては、鳥取県から説明があったように、個人的にエントリーすることができます。私はずっと前からこの種目に参加する予定であり、わからないところもありましたが、説明を受けながらエントリーしました。このようにモンゴルでも、グラウンド・ゴルフに興味のある人は既にエントリーしている人も少なくないと思います。この種目のみ団体での参加を受け付けるのは意味がないと思います。支払いはコンビニでもできます。問題が起きるかもしれませんが、きちんと調整していただきたいと思います。私は15人の団体を作り、延期されたワールドマスターズ関西2021にも登録しましたが、中には参加費用が返金されなかった人もいます。前回支払った分は直接そのまま払うことができるかどうか、あるいはまた新しく登録する必要がありますか。

町長：私が先ほど申し上げましたのは、グラウンド・ゴルフについては全ての参加される人をチームにするという意味では決してございません。個人で申し込みされるのも、それも結構です。たとえばパソコンを使えない人がいらっしゃる場合、そういう人たちの申し込みをまとめて受け付けすることはできないかということです。早く申し込まれた人から登録されますから、団体で遅くに申し込みされても枠がなければそれで参加できなくなりますので、なるべく早めに出していただきたいということはお願いしておきたいと思います。

スペイン：みんなエントリーしたくても、どうやってエントリーしていいかわからないという現実でした。でも今日やり方がわかって、これからヨーロッパはどんどんやってくると思いますけれども、20人、30人がやってくるのに、5月27日にどこでゼッケンをいただければいいのでしょうか。そういう具体的な場所というのは、倉吉市と書いてありましたが、倉吉市でなくこの湯梨浜町で配布されるのでしょうか。なぜかという、エントリーして、観光のルートを作るとき

に宿泊の場所を考えないといけないですよね。大阪府の閉会式もどこですか、通天閣でなさるなら、通天閣の近くにホテルを予約しなきゃいけないですよね。たしかに個人でエントリーするかもしれませんが、じゃあみんな一緒に行きましょうとなったときに、やっぱり場所とかそういうのも知りたいなと思います。

鳥 取 県：開会式の会場は京都府の平安神宮周辺、閉会式の会場は大阪府のどこかということまでしかまだわかっていませんが、エントリーしていただくとマイページというものができます。そこで登録している種目のいろんな情報が見られるようになります。マイページから情報を取得していただくということをお願いします。

台 湾：私は台湾の代表ですが、昨年ワールドマスターズゲームズが台湾で行われたので、私個人の意見もお話しします。皆さんがまず大会の内容が決まってからエントリーをした方がいいんじゃないかと思います。個人か団体かというのも、台湾の場合は男女別とか混合とかいろいろありますので、もしよければご参考ください。

鳥 取 県：年齢区分、男性別、女性別、また大会の受付をどこでするかということは、これはマスターズゲームズの公式ホームページで、競技の規則、要綱というのが決まって、公開されています。そういったことはそこを見ていただくと書いてありますので、調べていただけたらと思います。

町 長：調べる方法につきましてはまた、メールなどで担当課にお問い合わせください。

ア メ リ カ：ワールドマスターズゲームズですが、グラウンド・ゴルフの競技について、具体的に人数はどれぐらい制限されていますか。各国から参加されると思いますが、それはどの国でもできますか。それともやはり早めにエントリーした人の方が参加することが確定されるのでしょうか。

鳥 取 県：定員は672人です。国ごとの定員の数はありません。

オーストラリア：遅れて申し訳ありませんでした。オーストラリア代表です。よろしくお願いします。申し込みには個人とチームのどちらかを選ぶ項目がありましたが、チームの意味がわからなかったのが、全員個人で申し込みをしました。チームは、たとえば女性2人と男性2人、合わせて4人でチームという意味ですか。

町 長：グラウンド・ゴルフの国内大会では、各都道府県のグラウンド・ゴルフ協会などがまとめた人数で参加者をまとめて、五月雨式に少しずつ申し込まれることがあります。まとまった形で最初から申し込みしたいということであれば、そのような申し込みも結構です。

オーストラリア：1チームの人数はまだ決まっていますか。

町 長：決まっています。

オーストラリア：チームは団体とはまた違いますか。

町 長：そうです。

鳥 取 県：ワールドマスタースゲームズのグラウンド・ゴルフは、競技別実施要項によると個人ゲームだけですのでチームの参加はありません。ただし、野球とかバスケットボールとか、そのような競技のエントリーのためにチームという項目がありますが、グラウンド・ゴルフでは使いません。

町 長：私がまとめて申し込みすることをついチームと言ってしまったかもしれません。

時間もだいぶ経過しましたので、これでワールドマスタースゲームズについては終わります。それでは続きまして、2番目の用具販売について、湯梨浜まちづくり株式会社から説明をお願いします。

（2）用具販売について

まちづくり ㈱：皆さんお手元にあるカタログをご覧ください。海外の皆さんはグラウンド・ゴルフのクラブなどを購入するのは難しいと思いますので、ぜひともカタログ

をご覧ください、私どもにご注文していただければと思います。今年もアスプライヤー、エア・コンテイン・オリジナル、アルカ、ハタチ、ニチヨー、全部で5つの会社の製品を取り扱っています。どの商品もお求めやすい価格といたしております。価格は日本円で表示しています。さらに、予算に限りがありますが、定価の20%オフで販売しています。それから、送料は湯梨浜町が支援します。ご注意いただきたいことが一つございますが、1回で注文できる金額は合計で50万円までとさせていただきます。それから、ご要望のありましたクレジット支払いもできるように昨年からいたしております。いつもの年は毎年6月からの販売でしたが、今年は3月から販売をさせていただきました。昨日も5件の皆さんに直接商品をお渡しすることができました。なおこちらのカatalogのQRコード、こちらからも申し込みができます。特に20%オフは限りがありますので、お早めにご注文をいただければと思います。よろしくお願いします。

モンゴル：昨年は6月1日から販売するということでしたので、なかなか注文できませんでした。今年は早めに湯梨浜まちづくり会社から案内がありましたので、注文して、昨日無事に受け取りました。湯梨浜まちづくり(株)の皆さんに感謝しています。ありがとうございました。

町長：用具の販売については以上で終わります。続きまして3番目の議題です。国際グラウンド・ゴルフ連盟（IGGF）について、日本グラウンド・ゴルフ協会長からお話をさせていただきます。

（3）国際グラウンド・ゴルフ連盟（IGGF）について

日本GG協会：これからお話しすることは、皆さんのお手元に資料があると思います。これをご覧ください。まず申し上げたいのは、なぜ国際グラウンド・ゴルフ連盟を立ち上げたかということです。この会議は2016年から開催されております。数年経ってからこの場で、もっと世界の各国が手を携えてグラウンド・ゴルフを盛んにしていこうではないか、その組織が必要ではないかという意見が出ました。そういう強いご要望を受けて、日本協会がお世話役として、組織規

約などを作りました。そして、直ちに参加各国へ加盟いただきたいということで、申請書の様式も付けてお届けしました。その結果、出てまいりましたのがモンゴル、そしてモンゴルの会長から声をかけていただいたポーランド、ハンガリーです。そして、10年ぐらいかかってグラウンド・ゴルフを普及していただいたスペイン。そして、当時は別の会長でしたが、台湾も申請いただきました。現在の国際グラウンド・ゴルフ連盟は、6カ国で構成されています。この組織の充実・発展については、そういった国々から意見をいただきたいし、今後加盟しようという気持ちのある国はぜひお入りになっていただきたいと思います。これがそもそもこの組織があることのいきさつです。

そこで、どういった規約とか、どういった活動をしているかということについては、皆さんはスマホで見ることができます。今日のプログラム12ページに載せました挨拶の下にQRコードがあります。ただしご注意ください。実は日本協会のホームページは昨日で全面改訂しました。ですから、QRコードは変わる可能性がありますので、この冊子でそのまま読み取れるとは限りません。その場合は、皆さんにお配りした資料の6番目の方法で探していただきたいと思います。Googleで「JGGA」と検索してください。JGGAの画面が出ます。それを一番下までスクロールしてください。そうしますとここにプリントしております、地球儀にIGGFと書いたロゴマークが出てきます。そこをクリックしていただくとたくさん情報が出てきます。その中には、IGGFの規約もちろん入っています。それから、大会運営の正しいあり方も載せています。ルールは16条しかありません。いろいろな解釈が出てきます。国内外から出てきた疑問に対してそれぞれ解説しています。また、日本語版は冊子にしています。日本語が理解できる人はぜひこれを見ていただきたいと思います。皆さんの中には、俺がルールブックだという人はいませんか。自分がルールを一番知っているというようなことで、実は間違ったことを言っている人はたくさんいます。この中に書いてあることを理解できたら、正しいプレーができます。これだけ皆さんが楽しくプレーされていると、さまざまな疑問点がこれからも出ると思います。それをメールでIGGFへ送っていただければ、

ここにルールの実行者である常務理事もいますが、委員会でそれを検討することになろうと思います。日本生まれのグラウンド・ゴルフ、日本協会のルールに従っていただきたいと思います。少なくとも国際大会はそういうことでお願いしたいと思います。私がお話した I G G F のことに賛同いただければ、これからいろんな国にご参加いただきたいと思います。

ただ一点注意したいことがあります。今日の項目の 2 番目です。2019 年に立ち上げましたが、その後、皆さんからいろんな意見をいただきました。自分の国には国全体の組織がない、どうしたらいいか。クラブで活動しているところはたくさんあります。そういった人たちを全て受け入れることはとても難しいです。ですから国レベルの組織がなければ、そういったクラブの連合体で申請してください。それが皆さんにお送りした規程の改定、ここにも添付しておりますが、正会員と準会員を新たに作ったことの理由です。いろんなところが加盟しやすい規約にしたということです。これだけ皆さんが楽しく世界各地でプレーされています。国としての組織はないかもしれません。しかし、国内で話し合って申請していただければ、正式な会員ではありませんが、この場で発言することが可能になります。2019 年に立ち上げましたから、立ち上げて 6 年が経過しました。ここでご発言いただくのは、さっき申し上げた加盟国です。ただし、ポーランドとハンガリーについてはその後調べてみると、クラブ単位の組織でした。ですから正会員ではなくて準会員になりますので、その手続きをしてくださいということで両国にはお願いしています。ですから、正式加盟はモンゴル、スペイン、台湾、日本、その 4 つです。そして、ポーランドとハンガリーは準加盟ということで、現在は 6 つの国と地域で構成されているということです。今日の大会とかこの会議のことも、直ちに I G G F のホームページにアップしようと思っています。過去の会議の様子も、そして大会の写真も全てホームページに載せております。ぜひそういった歴史、蓄積したデータ、そういったものに基づいて、いろんなことをご意見いただければありがたいと思います。ちなみにこの中で、国際グラウンド・ゴルフ連盟の規約を読んでいた人がいらっしゃれば、手を挙げていただけますか。スペインとモ

ンゴルは隅々まで読んでいただいたかと思います。その中にこの組織の目的とか、いろんなことも書いてあります。ぜひそれも読んでいただきたいと思います。要は泊村で生まれたグラウンド・ゴルフの理念も、プレーの仕方もいろんなことを正しく世界に普及したい。そして世界中で正しいプレーをしていただきたい。マナー、エチケットを守ってプレーしていただきたい。その思いだけです。

この後追加で大会の様子をホームページにアップしますが、突然で申し訳ないですが、モンゴルのこの後の国際大会と、今年のポーランドと来年のハンガリーの大会をご紹介しますか。

モンゴル：今年の近々ですが、6月18日から21日までウランバートルのハンウル地区でオープン大会を開催する予定にしています。ハンガリー、ポーランド、中国、ロシア、モンゴル、日本が参加する予定です。今のところ350～400人の参加人数を予定しています。ウランバートル市から30キロ離れたところですよ。2017年に開催されましたところに、今年も予定しています。モンゴルゲルがたくさんあるキャンプ場を使います。自然の中で行います。ぜひご参加ください。

日本 GG 協会：20日、21日ではないですか。

モンゴル：19日から22日までです。19日にいらっしゃいまして、20日と21日が大会で、22日に帰国という感じで考えてください。

スペイン：今年は9月2日、3日、4日、5日にポーランドの、ワルシャワでなくユジェフというワルシャワから25キロ離れたところで行います。エントリーはほとんどもう閉めていますが、まだモンゴル、韓国がいらっしゃりたいということで、先ほどポーランドには連絡をしましたので、ぜひ皆さんふるってお越しになってください。

もう一つ大事なことは、来年はハンガリーのブダペストでオープンヨーロッパを開きます。来年のことになるんですが、9月1日、2日、3日、4日と、そ

のうち2日間でオープンヨーロッパを開催します。そして、ブダペストのどこでやるかというと、ブダペストの真ん中、中洲に小さな島があります。マルギットという島があって、その島の中が温泉地になっています。温泉のあるところで、サッカー場があるんですね。サッカー場の隣、大きなホテルが1軒あります。温泉プールがあるこの綺麗なホテルで開催します。観光しながら夜にはブダペストの川、ドナウ川で宴会、どんちゃん騒ぎをします。ということで、2日間は非常に真面目にサッカー場でグラウンド・ゴルフをしますが、プラス、観光バスが出て、ブダペストの中を観光していただきます。送迎もしますので、皆様はブダペストの空港にお越しになっていただいて、そして島までご案内して、そして島から空港までまた送りますという、全てもうオーガナイズしないで結構ですので、このホテルに泊まることも、エントリーも全てこちらでいたします。簡単ですから、ぜひお越しになってください。以上です。

日本GG協会：さっきの説明で、私が配った資料で間違いがあるのは、ポーランドはワルシャワでなくてユジェフ。ハンガリーのブダペストの場合は、今までヨーロッパオープンはヨーロッパ全体で3回開いています。このハンガリーの大会が第4回目にあるということのようです。

もう2点だけお話をさせてください。皆さんのお手元の項目3と4です。3は極めて小さいことで、ここで説明するまでもないですが、やはりルールで少し文言を変えたのでご説明します。14条に合計打数という言葉があります。それは実打数でないと少し誤解を生む表現でした。実打数に修正します。なぜ申し上げるかという、皆さんの手元にルールの16条の翻訳は各国必ずあると思います。ですから、それを修正していただきたいと思います。IGGFのホームページでは、英語版、日本語版は修正しています。それに沿って各国よろしくをお願いします。

それでは最後の項目です。4番目、グラウンド・ゴルフが健康に及ぼす効果は日本協会で作成した資料がありますので英語版をお配りします。これは事細かに説明しませんが、5番目のSummary、ここに要点がまとめてあります。高齢者が陥りがちな移動機能の低下、これがグラウンド・ゴルフを愛好してい

る人は一般の人よりも少ない。要するに中高年にすごくいい運動です。詳しくは中を読んでください。2つ目は、しっかり歩幅を確保して歩いているから転ぶ可能性が低い。今世界中で高齢化が進んでいます。介護の問題があります。転倒すると介護の最も大きな要因です。そういったことを予防するのにグラウンド・ゴルフは非常に有効だということです。3点目、グラウンド・ゴルフ愛好者は心と体のバランスが非常に取れている。皆さんご自分の国で仲間と楽しく会話しながらプレーしますよね。そこでいろいろ心のリフレッシュもできます。そういったことをグラウンド・ゴルフは保証しているスポーツだと思います。なぜこのお話を申し上げたかという、皆さんは楽しいからやっていらっしゃるわけですが、これから仲間を増やすときには、こういった良いこともあるよということも含めてお話いただいたら、もっと愛好者が増えると思います。

最後に改めて申し上げます。国際グラウンド・ゴルフ連盟は皆さんの総意でできたものです。そして今加盟している6カ国、地域、これに加えて、ぜひこれだけの皆さんが参加していたんです。だから、これからも加盟していただいて、そしてますますIGGFを盛り上げていただきたい。それをお願いしたいと思います。以上で私の話を終わります。

町 長：国際グラウンド・ゴルフ連盟の生い立ちといいますか、そのいきさつから詳しく説明していただきました。ご理解をいただきまして、皆さんで正しいルールを適用したグラウンド・ゴルフが世界に広まっていくよう期待します。

韓 国：韓国は協会が設立されて20年近くですし、グラウンド・ゴルフを楽しんでいる人も5万人になります。未だに韓国は国際グラウンド・ゴルフ連盟には加入していませんが、加入する際に、グラウンド・ゴルフの国際連盟が行っている事業は何があるか、また会費はどうか、また韓国が加入する際には国際グラウンド・ゴルフ連盟では歓迎するのか、その辺りを簡単に説明いただけますと幸いです。

日本GG協会：歓迎しないわけがありません。韓国には最大の敬意を表しています。といいますのは、おそらく韓国でグラウンド・ゴルフが普及したのは、九州の各県の中

心とした日本各地との交流が起点になっているのではないかと私は理解しております。そういったなかで、日本のスポーツ文化であるグラウンド・ゴルフを受け入れていただいた韓国には心から敬意を表します。国際グラウンド・ゴルフ連盟に入って、この場で一緒にこれからグラウンド・ゴルフを世界中に広めていこうというお気持ちを持ってもらえるわけですから、ぜひ加盟していただきたい気持ちでございます。

韓 国：最初に質問されたところなんですが、国際グラウンド・ゴルフ連盟が推進している事業と会費のことがありましたので、そちらもご返答いただけますでしょうか。

日本 G G 協会：今やっているのは、さっき申し上げたようにまだ組織が少ししかありませんし、そういったオリンピックの組織などと同じような組織でもありませんので、事業そのものは大きなことはできておりませんが、一番言えるのは、湯梨浜町長とともにやっているこの国際大会、こういったことで世界の人々がグラウンド・ゴルフで手を繋ぐ。そういった世界を作ろうということでやっているのが一番大きな事業です。会費につきましても、規約を読んでいただいたでしょうか。規約に書いておりますけれども、今そんなにたくさんの事業ができるほどの加盟国でもありませんから、これから加盟国がたくさん増えて予算的な措置ができれば、今後事業拡大とかそういったことも考えていかなーといけなと、そういうふうに理解しております。

4. 閉会

町 長：それでは閉会させていただきたいと思います。

副 町 長：予定していた時間ほぼ時間通りということで終わります。それでは以上をもちまして参加国代表者会議を終了とさせていただきます。

町 長：ありがとうございました。